

天皇杯・皇后杯 福岡県ラウンド 組合せ抽選（申合せ事項）

平成27年 5月 作成
平成28年 6月 一部改正
平成30年 6月 一部改正
令和 3年 6月 一部改正

1 シード位置について

- ・シード位置は第1～第12シードまでを考慮する。

ただし ①下記のシードに該当するチームが

12チーム以上の場合：上位12位までを考慮の対象とし、残りのチームはフリー抽選とする。

12チーム以下の場合：シード位置は空位とする。

②抽選順の優先上位のチームが不参加の場合は、それぞれシード順を繰り上げる。

（1）前年度の福岡県ラウンド優勝チームを第1シードとする。

前年度中止のため、前々年度の福岡県ラウンド優勝チームを第1シードとする。前々年度優勝チームが不参加の場合、準優勝チームを第1シードとする。

（2）実業団・クラブ・大学の各カテゴリーのいずれかのチームが新たに福岡県ラウンドに参加した場合、第2～第（ ）シードまでの位置に入れる。

（3）前年度の県ラウンドの結果によりベスト8までを考慮し、（2）の次位シードにカテゴリーシードとして各カテゴリーの上位のチームをいれる。（前年度、準優勝以下のチームに対し、チームヘシード権を与えるのではなく、カテゴリーのシードとしてシード権を与える）

なお、高校カテゴリーはインターハイ福岡県予選の結果を基にカテゴリー順位とする。

前年度中止のため、前々年度の県ラウンドの結果によりベスト8までを考慮し、（2）の次位シードにカテゴリーシードとして各カテゴリーの上位のチームをいれる。（前年度、準優勝以下のチームに対し、チームヘシード権を与えるのではなく、カテゴリーのシードとしてシード権を与える）

なお、高校カテゴリーはインターハイ福岡県予選の結果を基にカテゴリー順位とする。

（4）インターハイ福岡県予選ベスト4を次位シードから順に入れる。

（5）高校カテゴリーにおいて、各地区の1位と2位は可能な限り2分の1ゾーンに分けることを配慮し、インターハイ福岡県予選ベスト8のチームを、抽選順を決定の後、シード位置の抽選を行う。

なお、高校以外のカテゴリーが上位シードを占め、この抽選でシード上限の12チームを超える場合は、シード位置に入るための予備抽選を先に行う。

2 未抽選の高校カテゴリー各地区1位のチームがある場合は、そのチームの抽選を行う。その該当チームが複数であった場合、抽選順を決定した後、位置抽選を行う。ただし、各地区1位が抽選する位置は、上記1の次位シードの位置とする。

3 未抽選の高校カテゴリー各地区2位のチームがある場合は、そのチームの抽選を行う。その該当チームが複数であった場合、抽選順を決定した後、位置抽選を行う。ただし、高校各地区の1位と2位が1回戦で対戦しないこと、また、同一地区が1回戦で対戦しないように配慮する。

4 中高カテゴリーにおいて、同一地区が可能な限り1回戦であたらないように配慮し、残りチーム数が多い地区・カテゴリーから抽選する。

（H30．改正）なお、中部ブロック11位、12位については、中部ブロックの残りチームとして数えず、その他の地区として抽選する。そのため、中部ブロック11、12位については、1回戦で中部ブロックのチームと対戦することもある。